

6月定例会の一般質問は9日および10日に行われました。紙面の都合により要約してお伝えします。
 なお、詳しい内容は吉岡町図書館に備えてある会議録で確認できます。
 また、平成21年第1回定例会以降の会議録は、吉岡町ホームページでもご覧になれます。

〔 一般質問項目一覧表 〕

- 山畑 祐男議員11ページ
 - 1. 3期目の町政への抱負は
 - 2. まちの地域医療について
 - 3. 女性を取り巻く諸問題について
 - 4. 高齢化社会に向けての対策は
 - 5. まちの税収について
- 岩崎 信幸議員12ページ
 - 1. 公園整備を問う
 - 2. 下水道の排水処理は
 - 3. 水道事業の今後を問う
 - 4. 「よしおかふるさと祭り」について
- 柴崎 徳一郎議員13ページ
 - 1. 福祉施策について
 - 2. 子育て支援策について
 - 3. 上水道老朽管布設替（石綿管更新）事業計画について
 - 4. 地域課題について
- 飯島 衛議員14ページ
 - 1. まちの企業誘致対策について
 - 2. 町道の整備について
 - 3. 防犯灯の設置について
 - 4. ICT（情報通信技術）の活用をまちでも
- 小池 春雄議員15ページ
 - 1. 子育て支援策保育問題
 - 2. 出生祝い金制度
 - 3. 介護保険制度
 - 4. 奨学金制度の創設

皆さんの傍聴をお待ちしています

次の定例会は9月上旬の開会を予定しています。
 議会は9時30分から始まります。ぜひお越しください。



山畑祐男 議員

町政3期目に向けての抱負は

答 将来に禍根を残すことのないように対応したい

町政3期目に向けての抱負は。

町長 将来に禍根を残すことのないよう、しっかりと対応したい。

2期8年の実績はどのように統括するか。

町長 自ら新しいものを手掛けていくということは大変難しいと実

感。次の策を考えあの手この手に対応してきた。

町長 自ら新しいものを手掛けていくという

町長 各担当課が年間計画に基づき動き

出している。マニフェストをどのように実現するのか。

まちと医療機関との関係は

多面にわたり医療・保健予防活動に協力をいただいている

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。

町長 多面にわたり医療・保健予防活動にご協力をいただいている。



男女共同参画の推進を

町民生活課長 まちの職員の男女の割合は、男性67・6割、女性は32・4割。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。

町長 意識啓発、女性の社会参加機会の拡大に努めていく。



岩崎信幸 議員

市街地・住宅地に児童が遊べる公園を

答 自治会の要望に応える形で整備する

問 公園・広場・緑地の現状と課題は。中央

の市街地・住宅地に園児や児童が遊べる公園を求める。

答 町長 大規模公園は整備している。2地区の「住民広場」を整備した。自治会と協力して、身

近な公園を整備する。

問 自治会まかせにならないかを得ないのか。

答 町長 要望があれば、自治会から率先的に意見を出してもらい、相談しながらつくっていく。

問 「住民広場」に適する空地や遊休地はあるのか。土地利用に関する

考えは。

答 町長 つくるとなれば、まちは地権者に土地の使用料を払う。管理は自治会で行ってもらう。

問 午王頭川親水公園の整備計画について、

現段階でのビジョンは。

答 産業建設課長 まちが親水公園を整備するなら、県が親水護岸を整備するとの方向性を確認。住民とともに「基本構想」を策定する。



親水公園建設予定地（大久保）

生活に不可欠な水道事業の今後は

安定供給は使命、財政健全化に努める

問 財政は苦しい状況であるが、水は生活に

不可欠。町民に負担をかける施策を求める。

答 町長 資金繰りに考慮しつつ、補助金を生かし整備する。安易に負

担増はあつてはならない。

問 入場者が増える「よしおかふるさと祭り」に最も適した会場はどこか。

答 町長 天候に左右される緑地運動公園、実績のない八幡山運動公園、

現在実施の役場周辺。実行委員会を検討する。

問 拡張予定の八幡山グラウンドで開催して

答 町民生活課長 役場周辺は設備など整つ

ている。食料品、砂ぼこり、雨などの問題で八幡山グラウンドでの開催は難しい。

今後、運営委員会で決定される。



県央第一水道（榛東村）

自治会が、コミュニティ活動の拠点として借地により整備する広場。まちは自治会に代わってその地代を負担し、広場の整備促進を図る。